

# 第8次鳥取市総合計画「実施計画」

事業名	もてなし観光推進事業
-----	------------

会計区分	一般会計	実施主体	市
根拠法令等			
ソフト・ハードの区分	ハード	ソフト	●実施(補助)期間 自 継続 ～ 至 H22

担当部	経済観光部	担当課	観光コンベンション推進課
担当係		内線	2533 課 No. 45020
関係課			

総合計画		基本計画の政策目標 (平成16年度→22年度)	
基本計画	章名	第3章 交流と文化によるまちのにぎわいづくりと地域を支えるものづくり	
	節名	第1節 交流と文化によるまちのにぎわいづくり	
	細節名	第4 地域資源を活かした観光交流の振興	
	施策名	⑩観光もてなし意識の強化と人材育成	該当ページ 131ページ
夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン		1 広域交流観光の展開	
事業区分	新規	継続	● 施策No. 31-04-12

○観光客入込客数	151万人 → 200万人
○コンベンション誘致数	68件(50,000泊) → 100件(100,000泊)
○観光的経済効果額	167億円 → 220億円

【事務事業・第8次総合計画進捗管理】

事業の目的	平成19年度 事業内容	平成20年度 事業内容	平成21年度 事業内容	平成22年度 事業内容	備考	注意事項
市民・事業者のもてなし意識の向上により、観光リピーターの確保を図るとともに、満足度の高い観光地を創出する。  ○観光もてなし推進事業 観光ボランティア養成等による「もてなし観光」の推進 ・ホテル鑑賞期交通誘導事業 ・観光ボランティア活性化事業	○観光ボランティア養成、観光大学等による「もてなし観光」の推進 ・観光ボランティア活性化事業 ・観光マスター養成事業 ・ホテル鑑賞期交通誘導事業	○観光ボランティア養成、観光大学等による「もてなし観光」の推進 ・観光ボランティア活性化事業 ・観光マスター養成事業 ・観光ガイド要請事業体制の強化(ふるさと雇用による新規雇用) ・コンベンション誘致事業体制の強化(ふるさと雇用による新規雇用)	○観光ボランティア養成、観光大学等による「もてなし観光」の推進 ・観光ボランティア活性化事業 ・観光マスター養成事業 ・観光ガイド要請事業体制の強化(ふるさと雇用による新規雇用) ・コンベンション誘致事業体制の強化(ふるさと雇用による新規雇用)	○観光ボランティア養成、観光大学等による「もてなし観光」の推進 ・観光ボランティア活性化事業 ・観光マスター養成事業 ・観光ガイド要請事業体制の強化(ふるさと雇用による新規雇用) ・コンベンション誘致事業体制の強化(ふるさと雇用による新規雇用) ・山陰東部観光ネットワーク事業体制の強化(ふるさと雇用による新規雇用) ・観光ホームページ等整備事業体制の強化(ふるさと雇用による新規雇用)		(注1) 事業内容は、①緊急性、②地域の実情、③効果、④熟度、⑤有利財源の確保の観点により、毎年ローリング(見直し)する中で変更していくことがあります。  (注2) 事業費(財源内訳)は、社会経済情勢の推移や行財政改革の推進、中長期的な財政事情などにより、毎年ローリングする中で見直しを行い、当該年度の予算編成で精査することとなります。
事業の概要						
事業の対象者(交付先)	市民 該当事業者					
事業費(百万円)	H19決算額	H20決算額	H21決算額	H22予算額	H19~H22合計	
※百万円未満の事業費は、百万円に切り上げています。	2	2	30	30	64	
財源内訳(インット)						
一般財源	2	2	2	2	8	
国庫支出金						
県支出金			28	28	56	
起債( )						
その他( )						